



Taka Ishii

Gallery

6-5-24 3F Roppongi Minato-ku Tokyo #106-0032, Japan

tel +81 (0)3 6434 7010

fax +81 (0)3 6434 7011

web www.takaishiigallery.com

email tig@takaishiigallery.com

石田尚志

Biography

1972 東京都に生まれる

現在 東京都在住

<http://www.takashiishida.com>

Solo exhibitions

2025 「絵と窓の間」 アーツ前橋（群馬）4月19日－6月22日、高松市美術館（香川）8月8日－10月5日

2024 「絵と窓の間」 神奈川県立近代美術館 葉山（神奈川）7月13日－9月28日

2022 「庭の外」 タカ・イシイギャラリー（東京）10月15日－11月12日

2020 「石田尚志」 沖縄県立博物館・美術館（沖縄）2月15日－6月28日

2019 「弧上の光」 国際芸術センター青森（青森）4月20日－6月16日

2018 「絵と窓の間」 タカ・イシイギャラリー（東京）10月20日－11月17日

2015 「鎌倉から始まった。1951-2016－PART3『鎌倉近代美術館』誕生『二夜展』」 神奈川県立近代美術館 鎌倉（神奈川）11月28日、29日

「石田尚志 渦まく光」 沖縄県立博物館・美術館（沖縄）9月18日－10月25日

「石田尚志 渦まく光」 横浜美術館（神奈川）3月28日－5月31日

2014 「公開制作60 石田尚志」 府中市美術館（府中）2013年12月21日－3月2日

2013 「燃える椅子」 タカ・イシイギャラリー（東京）10月26日－11月22日

2012 「石田尚志展」 タカ・イシイギャラリー（東京）3月31日－4月28日

2011 「MOTコレクション：サイレント・ナレーター それぞれのものがたり [特集展示] 石田尚志」 東京都現代美術館 常設展示室1F（東京）

6月11日－10月2日

「石田尚志 in 沖縄」 沖縄大学 図書館ミニシアター（沖縄）5月21日

2009 「石田尚志作品夜間野外上映」 豊田市美術館（豊田、愛知）11月8日－15日

2008 「Takashi ISHIDA in Person」 オンタリオ美術館ジャックマン・ホール（トロント）12月3日

「Trans-Takashi Ishida」 トリニティ・スクエア・ビデオ ギャラリー（トロント、カナダ）11月4日－12月19日

「INTRO A.I.R: TAKASHI ISHIDA」 aspeX（ポーツマス、イギリス）9月12日－10月11日

「石田尚志展－海の壁－生成する庭－」 galerie 16（京都）1月12日－31日

2007 「石田尚志展」 テンポラリースペース（札幌）8月27日－9月9日

2006 「アーティスト・イン・ミュージアム横浜2006 石田尚志 映像制作プロジェクト 生成する壁」 横浜美術館 アートギャラリー2（神奈川）

11月3日－2007年1月28日

2005 「石田尚志展」 sfera archive（京都）2005年12月23日－2006年1月13日

「石田尚志展」 テンポラリースペース（札幌）10月4日－9日

「上映個展」 アップリンク・ファクトリー（東京）2月24日

2004 「石田尚志展」 テンポラリースペース、中森花器店（札幌、北海道）8月1日－8日

- 2003 「もっと闇を！もっと光を！ VOL.2 石田尚志 | 絵馬・絵巻」 世田谷美術館1階企画展示室出口廊下（東京） 8月26日－9月28日
- 2002 「ISEA2002協賛企画 石田尚志展－映像によるインスタレーション－」 ガレリア フィナルテ（名古屋、愛知） 10月28日－11月2日
- 2000 「第4回アート公募2000 大賞・審査員賞・画廊企画賞受賞展－石田尚志展」 モリスギャラリー（東京） 5月29日－6月3日
- 1994 「石田尚志展」 ギャラリーすどう（東京） 10月17日－25日
- 1992 「石田尚志展」 ギャラリーラミア（東京） 12月2日－12日
- 1991 「石田尚志個展 渦 うず」 フェスティバルビル7Fハーベストファーム（那覇、沖縄） 5月30日－6月11日
- 1990 「石田尚志展」 ギャラリー・5-104（東京） 8月30日－9月3日

Group exhibitions

- 2026 「大大木裕之展」 Art Center NEW（東京）（3月23日－4月19日）
- 2025 「Oh Deer」 南城美術館（8月9日－2026年3月1日）
- 「OPPEP倉庫美術館」 旧石出小学校（千葉）（11月29日、30日）
- 「O JUN『物と言（こと）の舎（や）』プレゼンツ Vol.1 O JUN+石田尚志+佐藤直樹『2025年のこと』」 ミヅマアートギャラリー（東京）（6月6日－12月28日）
- 「東京Untitled上海」 The Artcomplex Center of Tokyo（5月14日－5月24日）
- 2024 「アブソリュート・チェアーズ」 埼玉県立近代美術館（2月17日－5月12日）
- 「コレクション展1」 高松市美術館（4月6日－7月7日）
- 「浮世：ジャポニスムから日本の現代アートまで」 レ・フランシスケーヌ、ドーヴィル、フランス（6月22日－9月22日）
- 「日本現代美術私観：高橋龍太郎コレクション」 東京都現代美術館（8月3日－11月10日）
- 「東急 暮らしと街の文化－100年の時を拓く」 世田谷美術館（11月30日－2025年2月2日）
- 「『O（マル）でも×（バツ）でもないもの！』～「ARTと私」正解のない「教育普及」沖縄県立美術館・博物館（11月1日－2025年1月13日）
- 2023 「北京・Untitled・東京（当代芸術家6人展）」 MEGAFILED（兆域空間）（11月28日－12月27日）
- 「美術家たちの沿線物語 京王線・井の頭線篇」 世田谷美術館（12月2日－2024年4月7日）
- 2022 「コレクションが街に飛び出す！」 MMパークビルエントランスホール（2022年8月8日）
- 2021 「コレクション展2 BLUE」 金沢21世紀美術館（2021年11月20日－2022年5月8日）
- 「長野県立美術館グランドオープン記念 森と水と生きる」 長野県立美術館（8月28日－11月3日）
- 「2021年度第1期コレクション展」 愛知県美術館（4月23日－6月27日）
- 2020 「高松市美術館コレクション+（プラス）身体とムービング」 高松市美術館（2020年7月23日－9月6日）
- 2019 「高橋コレクション展 アートのふるさと」 鶴岡アートフォーラム（7月13日－8月25日）
- 「タカ・イシイギャラリー開廊25周年記念グループ展：Survived!」 タカ・イシイギャラリー（6月25日－7月27日）
- 「百年の編み手たち－流動する日本の近現代美術－」 東京都現代美術館（3月29日－6月16日）
- 「ギホウのヒミツ－OJUN、鬼頭健吾、田淵太郎とともに」 高松市美術館（4月20日－5月26日）
- 「横浜美術館コレクション展『リズム、反響、ノイズ』」 横浜美術館（1月4日－3月24日）
- 2018 「高松市美術館コレクション+（プラス）木村忠太とこぼれる光のなかで」 高松市美術館（10月22日－2019年3月25日）
- 「TOPコレクション たのしむ、まなぶ 夢のかげら」 東京都写真美術館（8月11日－11月4日）
- 2017 「美術館開館10周年記念展『邂逅の海－交差するリアリズム』」 沖縄県立博物館・美術館（12月19日－2018年2月4日）
- 「In Praise of Shadows」 ADM Gallery（シンガポール）（10月27日－2018年2月30日）
- 「アブラカタブラ絵画展 Abracadabra of Drawing」 市原湖畔美術館（6月3日－7月30日）

- 「高橋コレクションの宇宙」熊本市現代美術館（4月8日－6月11日）
- 「シャルジャ・ビエンナーレ13 Tamawuj」アラブ首長国連邦（3月10日－6月12日）
- 「国立新美術館 開館10周年記念ウィーク」国立新美術館（1月20日－30日）
- 2016 「茨城県北芸術祭」茨城県北地域6市町村（9月17日－11月20日）
- 「あいちトリエンナーレ2016」愛知芸術文化センター他（8月11日－10月23日）
- 「O JUN Chikanobu Ishida *14 days 119 years later*」Danielle Arnaud contemporary（6月11日－7月10日）
- 「Space In Mind – Animamix Biennale 2015-2016」MoCA Shanghai（5月14日－7月23日）
- 「リニューアルオープン記念 高松市美術館コレクション展—いま知りたい、私たちの『現代アート』」高松市美術館（3月26日－4月17日）
- 2015 「Nissan Art Award 2015 ファイナリスト7名による新作展」BankART Studio NYK（神奈川）11月14日－12月27日
- 「Moving Light, Roving Sight」Ikkan Art Gallery（シンガポール）1月22日－2月18日
- 2014 「開館20周年記念MOTコレクション特別企画 第二弾 コンタクト」東京都現代美術館（東京）9月27日－2015年1月4日
- 「横浜美術館コレクション選」シンガポール美術館（シンガポール）10月3日－2015年2月8日
- 2013 「Distilling Senses: A Journey through Art and Technology in Asian Contemporary Art」香港アートセンター（香港）12月11日－2014年1月12日
- 「再/生」水戸芸術館現代美術ギャラリー（水戸）12月14日－2014年2月2日
- 「Little Water」堂島リバービエンナーレ 2013（大阪）7月20日－8月18日
- 2012 「現代絵画のいま」兵庫県立美術館 10月27日－12月24日
- 「Hospitale ホスピタイル」旧横田医院（鳥取）3月17日－31日
- 「ダブル・ヴィジョン—日本現代美術展」モスクワ市近代美術館（ロシア）3月14日－5月9日、
- 巡回：ハイファ美術館群（第一会場：ティコティン日本美術館、第二会場：ハイファ美術館、イスラエル）7月21日－12月16日
- 2011 「Open-Ended Propositions」タカ・イシイギャラリー（東京）9月3日-10月1日
- 「第2期常設展：こぼれる光のなかで」高松市美術館（香川）6月16日－8月21日
- 「耳をすまして—美術と音楽の交差点」茨城県近代美術館（水戸）1月22日－3月6日
- 「牧野貴＋石田尚志」展（ガレリア フィナルテ（名古屋）1月16日－29日
- 2010 「ネオハイブリッド宣言2『家と軀（カラ、ダ！）』～第3次世界大戦をのりこえるためのLOCALな道～」Vacant（東京）11月22日・23日
- 「美の潮流 五島記念文化財団20周年記念展」Bunkamura ザ・ミュージアム（東京）10月30日－11月7日
- 「あいちトリエンナーレ2010 映像プログラム：映像の第二世紀に向けて」愛知芸術文化センター（小ホール）9月29日・30日・10月7日のみ
- 「第2回Mediations Biennale：Beyond Mediations」National Museum in Poznań and Zamek Culture Centre（ポズナン、ポーランド）
- 9月11日－10月30日
- 「高松コンテンポラリーアート・アニュアル vol.01—もうひとつの・カーニバル」高松市美術館（香川）9月18日－10月24日
- 「abstract moving image」タカ・イシイギャラリー（東京）8月24日－9月11日
- 「アーティスト・ファイル2010—現代の作家たち」国立新美術館（東京）3月3日－5月5日
- 「あいちアートの森：知覚の扉II」喜楽亭（豊田市）2月20日－3月14日
- 2009 「映像をめぐる冒険vol.2 躍動するイメージ。石田尚志とアブストラクト・アニメーションの源流」東京都写真美術館（東京）
- 12月22日－2010年2月7日
- 「さよならポラロイド」京都会場：カフェシヨコラ 6月6日－14日、大阪会場：ギャラリー井上 6月16日－27日
- 「石田尚志展」〔「イメージズ・フェスティバル」展の一環として企画された〕Wynick/Tuck Gallery（トロント）4月4日－5月2日
- 「第1回恵比寿映像祭 オルタナティヴ・ヴィジョンズ“映像体験の新次元”」東京都写真美術館（東京）2月20日－3月1日
- 「激情心霊」台北市立美術館（台湾、中国）1月24日－3月29日
- 「プロジェクトンズ 石田尚志、河村勇樹」モントリオール現代美術館（ケベック、カナダ）1月14日－3月15日

- 2008 「タイムスケープ もうひとつの時間」 愛知県美術館（名古屋） 8月8日－10月5日
「Artprojx企画 ドロウイング・フィルム」 Artprojx at Late at Tate Britain（ロンドン） 5月2日
「モーメンタリー モーメンタム：アニメイテッド・ドローイングズ」 ケトルズ・ヤード（ケンブリッジ、イギリス）
第1部：1月29日－2月24日 第2部：2月27日－3月30日
- 2007 「アニメーションの地政学」 アンダルシア現代美術センター（セビリア、スペイン） 2007年9月27日－12月9日；
巡回：ヴィーゴ現代美術館マルコ（ヴィーゴ、スペイン） 2008年2月29日－6月1日
「LOW TECH」 Roodkapjeギャラリー（ロッテルダム、オランダ） 5月18日－7月15日
「開館記念〈生きる〉展－現代作家9人のリアリティ」 横須賀美術館（横須賀、神奈川県） 4月28日－7月16日
「水の情景－モネ、大観から現代まで 展」 横浜美術館（横浜） 4月21日－7月1日
「モーメンタリー モーメンタム：アニメイテッド・ドローイングズ」 パラソル・ユニット現代美術基金（ロンドン、イギリス）
3月3日－4月15日
「カット&ペイスト ドロウ」 [「Expanding the Frame」展関連企画] ウォーカー・アート・センター（ミネアポリス、アメリカ） 1月25日
- 2006 「国際交流アーティスト・イン・レジデンス・プログラム」 主催：金沢美術工芸大学; CARK実行委員会 会場：C.A.R.K（金沢、石川）
5月29日－6月17日
「アーティスト・イン・レジデンシー」 LIFT（トロント）
- 2005 「map of meanings II: 足立智美 石田尚志」 ミュージアム・クォーターウィーン クォーター21；
プラットフォーム ラウム・フュア・クンスト（ウィーン、オーストリア） 8月25日－9月3日
「第6回日本の実験映画（フランス／ヨーロッパ）巡回上映」 フォー・ムーヴマン現代アートセンター（メッス、フランス）
3月16日－5月21日
- 2004 「生成するエクラン 映像インスタレーションの可能性」 art space kimura ASK?（東京） 2月23日－3月4日
- 2000 「映像前夜 20世紀末20代の作家たち 上映＋展示」 モリスギャラリー（東京） 12月18日－24日
「映像前夜 20世紀末20代の作家たち」 横浜美術館レクチャーホール（横浜） 10月21日－22日

Projects 映画祭等 主な上映歴

- 2023 「BankART Station Theater 2023 Vol.3 牧野貴 レトロスペクティブ2002－2020」 BankART Station（横浜） 8月25日、30日 * 「光の絵巻」 上映
- 2016 「IMAGE FORUM FESTIVAL 2016」 （東京、京都） 4月29日－5月6日 * 「部屋／形態」 上映
- 2015 「Wathan Film Festival」 （ヤンゴン、ミャンマー） 9月9日－13日
「IMAGE FORUM FESTIVAL 2011」 （東京: 4月28日・29日、京都: 5月17日、福岡: 6月7日、名古屋: 6月27日）
- 2014 「コレクション作品上映会：フィルムからデジタルへ」 愛知芸術センター（名古屋）、8月24日（日） * 「フーガの技法」 「椅子とスクリーン」 「海の映画」 上映
- 2013 「牧野貴映画祭2013」 アップリンク（東京）、4月13日（土）－14日（日）
「牧野貴映画祭2013リターンズ」 アップリンク（東京）、5月17日（金）
「第8回UNDERDOX」 ベルクシュタットキーノ（ミュンヘン、ドイツ） 10月14日（月）
- 2012 「Latitude Festival 2012」 サフォーク、イギリス、7/15（日） * Big Screen, Abstract Animations programにて「絵馬/絵巻2」 上映
「ハンブルグ国際短編映画祭」 ドイツ、5月29日－6月4日 * 「光の絵巻」 上映
「映像芸術祭 MOVING 2012」 京都、4月20日－5月13日 * 「Reflection」 上映
「第50回 Ann Arbor Film Festival」 Ann Arbor（アメリカ） 3月27日－4月1日 * 「部屋 / 形態」 上映
「トリエンナーレスクール <表現の最先端シリーズ> クリエーターもキュレーター」 アートラボあいち（3月3日） * 「海の映画」 上映

- 「第41回ロッテルダム国際映画祭」(プログラム: WORMyWOOD) ロッテルダム、1月29日 * 「光の絵巻」上映
- 2011 「第16回アートフィルム・フェスティバル」 愛知芸術文化センター(名古屋) 11月22日-12月4日 * 石田尚志プログラム
- 「+2011 in Kyoto」同志社大学寒梅館クローバーホール(京都) 10月11日 * 牧野貴・石田尚志スペシャルプログラム
- 「国際実験映画祭25FPS」(ザグレブ、クロアチア) 9月20日-25日 * 「光の絵巻」上映
- 「+[25FPS] 渋谷UPLINK FACTORY(東京) 8月5日 * 「光の絵巻」上映
- 「IMAGE FORUM FESTIVAL 2011」(東京: 5月2日・4日、福岡: 6月3日、京都: 6月9日、愛知: 6月16日) * 「三つの部屋」上映
- 「オーバーハウゼン国際短編映画祭」(ドイツ) 5月8日 * 「海の映画」上映
- 「第1回こまばアゴラ映画祭」こまばアゴラ劇場(東京) 2月23日
- 「Real and Imagined Aurora Picture Show Collaboration with Musiqqa」The Hobby Center - Zilkha Hall, Houston(アメリカ) 1月8日
- 2010 「OFF AND FREE INTERNATIONAL FILM FESTIVAL」(ソウル) 12月9日-15日
- 「Ottawa International Animation Festival」(カナダ) 10月20日-24日
- 「PLATFORM3: Raume für zeitgenössische Kunst / Project spaces for contemporary art」(ミュンヘン、ドイツ) 2月20日
- 「第39回 ロッテルダム国際映画祭」(オランダ) 1月27日-2月7日
- 2009 「on the border of cinema and painting: redux」アップリンク・ファクトリー(東京) 12月19日-22日
- 「ニッポン コマ」クルトゥルジェスト(リスボン、ポルトガル) 12月7日-12日
- 「21.1世紀の音楽会(アワーミュージック) - 井上郷子ピアノ・ソロ IN 京都」同志社大学寒梅館ハーディーホール(京都) 12月5日
- 「フィッシュ・アイ 国際実験映画ビデオ祭」ヌオーヴォ・チネマ・アクイラ(ローマ、イタリア) 10月15、20日
- 「第28回バンクーバー国際映画祭」(バンクーバー) 10月1日-16日
- 「一時性における測定-現代日本の前衛映画」サンフランシスコ近代美術館(サンフランシスコ、アメリカ) 9月24日
- 「第47回アナーバー映画祭」(アナーバー) 3月24日-29日
- 「第十四届香港獨立短片及錄像比賽」香港アートセンター(香港、中国) 3月13日-22日
- 2008 「オーロラ 2008」ノリッジ・アートセンター; シネマシティ; ノリッジ・アートセンター; プロジェクト・スペース; ハドソン・アーキテクト; ユニット5(ノリッジ) 11月12日-16日
- 「第16回チリ国際短編映画祭」シネ・アルテ・アラメダ(サンティアゴ、チリ) 10月20日-27日
- 「第27回バンクーバー国際映画祭」バンクーバー国際映画センター他(バンクーバー、カナダ) 9月25日-10月10日
- 「25 FPS 国際実験映画・ビデオフェスティバル」(ザグレブ、クロアチア) 9月23日-28日
- 「スプリット映画祭」(スプリット、クロアチア) 9月13日-20日
- 「第61回ロカルノ映画祭」パラヴィデオ・シアター(ロカルノ、スイス) 8月16日
- 「第54回オーバーハウゼン国際短編映画祭」リヒトブルク映画劇場(オーバーハウゼン、ドイツ) 5月1日-6日
- 「イメージフォーラム・フェスティバル2008」[巡回展] パークタワーホール(東京)
- [その他、京都、福岡、名古屋、横浜、札幌巡回] 4月27日-10月12日
- 「第37回ロッテルダム国際映画祭」(ロッテルダム) 1月-2月
- 2007 「ランコントル・アンテルナショナル 2007」ボンピドゥー・センター(パリ) 他 12月
- 「オーロラ 2007」(ノリッジ、イギリス) 11月7日-10日
- 「DJぷりぷり&田村篤史共同究極シリーズ企画「映像作家の超絶視聴覚!」千駄ヶ谷Loopline(東京) 10月20日
- 「アーティスト・イン・ミュージアム横浜2006 映画上映会「動く絵」の冒険 越境するアニメーション フィッシングアー、荻野茂二から石田尚志へ」横浜美術館レクチャーホール(横浜) 3月3日・4日・10日
- 「絶景の抽象: 相原信洋、石田尚志 アニメーション作品集」イメージフォーラム・シネマテーク(東京) 2月10日-11日、17日
- 「第36回ロッテルダム国際映画祭」(ロッテルダム) 1月24日-2月4日

- 2006 「トロント国際映画祭」(トロント) 9月7日-16日 [wavelengthsプログラム3]
「第25回ヴァイパー 国際フィルム・ニューメディア・フェスティバル」バーゼル美術館; Stadtkino Basel; バーゼル市立現代美術館; [plug.in];
Gare du Nord (バーゼル、スイス) 3月16日-20日
- 2005 「映画アニメーション冒険史」明治学院大学白金校舎3201番教室(東京) 12月3日
「25 FPS 国際実験映画・ビデオフェスティバル」(ザグレブ、クロアチア) 9月21日-25日
「EXiS 2005 ソウル実験映画祭」ソウル・アート・シネマ&スペースセル(ソウル、韓国) 9月7日-12日
「『ルーヴル美術館展』開催記念「映画/アート」シリーズvol.2 絵画/映画」横浜美術館(横浜) 3月5、6、12、13日
「第6回日本の実験映画(フランス/ヨーロッパ)巡回上映」[巡回展]ル・アーヴル大学(フランス)など 2月28日-3月22日
「アーティスト・チョイス-サウンド・ポエトリー、パフォーマンス、ダンス、ビデオ、レクチャー」クンストラーハウス・ドルトムント
(ドイツ) 2月25日-27日
- 2004 「第9回アートフィルム・フェスティバル」愛知芸術文化センター(名古屋) 第1期:11月26日-28日 第2期:12月1日-10日
特別プログラム:12月11日-12日
「イメージフォーラム・フェスティバル2004」[巡回展] ヒルサイドプラザ; パークタワーホール(東京) [横浜美術館レクチャーホール(神
奈川); 関西ドイツ文化センター京都(京都); 福岡市総合図書館映像ホール・シネラ(福岡); 愛知芸術文化センター(名古屋)に巡回] 4
月24日-6月20日
- 2003 「モントリオール国際フェスティバル ニューシネマ・ニューメディア」(モントリオール、カナダ) 10月9日-19日
「大地の芸術祭 越後妻有アートトリエンナーレ 2003 短編ビデオ・フェスティバル」越後妻有6市町村(新潟) 7月20日-9月7日
「フーガの技法」ユーロスペース(東京) 6月14日-; 名古屋シネマテーク(名古屋) 8月21日-29日
「イメージズ・フェスティバル」イニス・タウンホール; プロアーシネマ; ラトヴィアン・ハウス(トロント) 4月10日-19日
「ブレイクスルー:アジアの新しい実験映像」スミソニアン博物館フリーア・ギャラリー、アーサー・M・サックラー・ギャラリー
(ワシントンDC、アメリカ) 1月
- 2002 「ラディカル・イマジネーション—アニメーション映像術—」世田谷美術館(東京) 12月7日
「トロント国際映画祭」(トロント) 9月5日-14日
「第3回全州国際映画祭」主催:全州国際映画祭委員会(全州、韓国) 4月26日-5月2日
- 2001 「第6回アートフィルム・フェスティバル」愛知芸術文化センター(名古屋) 12月6日-16日 [「フーガの技法」プレミア上映]
「第21回ヴァイパー 国際フィルム・ニューメディア・フェスティバル」シアター・バーゼル(バーゼル、スイス) 10月24日-28日
「山形国際ドキュメンタリー映画祭2001」山形市中央公民館; 山形市民会館; ミューズ; ソラリス; 山形県遊学館(山形) 10月3日-9日
「第31回タンペレ国際映画祭」(タンペレ、フィンランド) 3月7日-11日
「日本の実験映画第4回フランス巡回」ストラスブール近代現代美術館他(ストラスブール、フランス) 3月3日
- 2000 「レティナ国際映画祭」(ハンガリー) 10月
「第廿四届香港国際電影節」主催:康樂及文化事務署(香港、中国) 4月12日-27日
- 1999 「映像アートフェスティバル1999 映像アートへの招待 New Vision—新たな視覚の創造」北海道立釧路芸術館・アートホール(北海道)
10月23日-31日
「第18回バンクーバー国際映画祭」(バンクーバー、カナダ) 9月24日-10月10日
「イメージフォーラム・フェスティバル1999」[巡回展] パークタワーホール(東京) 4月24日-5月5日; キリンプラザ大阪(大阪)
5月8日-16日; 横浜美術館レクチャーホール(横浜) 5月2日-5日; 福岡市総合図書館映像ホール・シネラ(福岡) 6月2日-6日;
ICA(ロンドン) 9月3日-9日
- 1997 「第9回調布フィルムフェスティバル1997」文化会館たづくり(調布、東京) 11月21日-23日 [第1回実験映画コンペティション入選]
- 1996 「サイト映像祭」(東京)

「アートアニメーションフェスティバル」(東京)

1994 「神奈川県映像コンクール」(神奈川県) [入選]

映像提供・舞台美術

2007 「RENKU 水都孤遊」宗次ホール(名古屋) 12月4日 [映像:石田尚志]

「現代詩フェスティバル2007〜環太平洋へ〜」世田谷パブリックシアター(東京) 4月21日-22日 [詩:野村喜和夫、映像:石田尚志]

2005 「閑さなえソロダンスVol.3 [BのNo.7 あるいはデュオ]」ギャラリーマキ(東京) 12月7日-10日

2004 「UA “SUN” 2004全国ツアー」石川厚生年金会館(石川) [他全国13カ所] 5月-8月 [VJ:生西康典、掛川康典]

2000 「朗読パフォーマンス『風の配分』」セッションハウス(東京) [詩:野村喜和夫]

1998 「能美健志/ダンステアトロ21 公演『空白』」三軒茶屋パブリックホール(東京) 4月

ライブ・ドローイング/パフォーマンス

2025 「O JUN/ISHIDA Takashi:『交戦/光線』」高松市美術館1階エントランスホール(高松) 8月24日

2021 「コレクション展 BLUE」[石田尚志 x 足立智美]金沢21世紀美術館(石川) 10月16日

2016 「リニューアルオープン記念 前夜祭」[ライブ・ドローイング:石田尚志、音:藤本由紀夫、照明:山本圭太]

高松市美術館エントランスホール(香川) 3月25日

2015 「第20回アートフィルム・フェスティバル」愛知芸術文化センターアートスペースA(愛知) 12月5日

「坂道を辿って(II) ~詩と絵画をめぐる対話~」[石田尚志、矢口哲男 他] KIYOKO SAKATA studio(沖縄) 10月2日

「ミュージック・トゥデイ・トウキョウ・2015」[石田尚志 x Nerhol] Gallery 916(東京) 8月6日

「ライブ・ドローイング/横浜絵巻」[ドローイング/ペインティング:石田尚志、OJUN、小林正人] 横浜美術館(神奈川県) 5月5日

2014 「石田尚志、O JUNによる越冬ライブ:光線」府中市美術館(東京) 1月25日

2013 「第5回 恵比寿映像祭 パブリック・ダイアリー」東京都写真美術館(東京) 2月8-24日

「ライブ・イベント/石田尚志《反復する部屋~間奏》」2月17日

2011 「MOTコレクション関連企画 Ciné オペレーション 吉増剛造x石田尚志」東京都現代美術館・講堂(東京) 9月10日

2008 「映像をめぐる7夜」[第1夜「反復する壁」音楽:足立智美、映像/ドローイング:石田尚志] 東京都写真美術館(東京)

2月21日-24日、28日-31日

2007 「映像作家徹底研究 5. 画狂展 画狂ライブ 天才と狂人の狭間“画狂”対決!! 相原信洋VS石田尚志」 SuperDeluxe(東京) 2月24日

2006 「横浜美術館開館記念日ミュージアム・フェスタ」横浜美術館(横浜) 11月3日 [声・赤外線シャツ:足立智美 ドローイング:石田尚志]

「石田尚志 ライブ・ペインティング」アップリンク・ファクトリー(東京) 2月12日 [音楽:石田匡志、足立智美]

2002 「第50回武蔵大学白雉祭オールナイトポエトリーリーディング」武蔵大学(東京) 11月3日 [詩:吉増剛造、映像:石田尚志]

「イベントーク Part10 J.S.バッハ『フーガの技法』をめぐる」会場:愛知県芸術劇場小ホール(名古屋) 1月30日

[映像:石田尚志、チェンバロ:中野振一郎、詩:吉増剛造]

1999 「アーツバースデイ」(東京) [音楽:足立智美、映像:石田尚志]

Public collections

愛知県立美術館(名古屋、愛知)

沖縄県立博物館・美術館（那覇、沖縄）

高松市美術館（香川）

東京都現代美術館（東京）

東京都写真美術館（東京）

豊田市美術館（豊田、愛知）

トレド美術館（オハイオ、アメリカ）

森美術館（東京）

横浜美術館（横浜、神奈川）

Awards 受賞・奨学金

2016 「アートフェア東京2016」第9回ペーコンプライズ 受賞

2015 「Nissan Art Award 2015」ファイナリスト

2011 「7th 25FPS」グランプリ（Tanja Vrvilo賞）審査員特別賞 ＊「光の絵巻」（牧野貴との共作）

2009 「ボイジャー/エイトスカラシップ」アーツイニシアティヴ トウキョウ

2008 「第16回チリ国際短編映画祭」（サンティアゴ）最優秀現代実験映画賞

2007 「第18回 五島記念文化賞」美術部門受賞

2003 「イメージズ映画祭」（カナダ）ベスト・インターナショナル・フィルム・アワード受賞

2000 「第4回アート公募2000」審査員賞受賞

「レティナ国際映画祭」（ハンガリー）第2位受賞

1999 「イメージフォーラム・フェスティバル」一般公募部門 特選受賞